

九州・大学発ベンチャー振興会議
大学シーズ申請書・大学シーズ申請書 補足資料 作成要領

<提出書類および提出形式について>

本申請では、事務局での確認および今後の情報共有を適切に行うため、提出形式を下記のとおり統一しています。

- (1) 大学シーズ申請書 : **Word 形式にて提出**
- (2) 大学シーズ申請書 補足資料 (説明資料) : **PowerPoint 形式にて提出**

大学シーズ申請書

本申請書は、大学研究シーズの内容を企業へ説明するための資料となります。専門外の企業担当者にも理解できるよう、できるだけ平易で分かりやすい表現で記載してください。分かりやすい説明は、ギャップ資金拠出や企業連携の検討につながります。

※申請書全体は、**3頁以内**を目安にご作成ください。

【1. 基本情報】

■大学名

所属大学名をご記載ください。

■シーズの名称

技術内容が分かる簡潔な名称をご記載ください。

■シーズの概要 (150字程度)

本概要は、研究の背景や学術的意義、研究の位置づけについてご紹介いただく欄です。

本振興会議メンバーが研究内容の全体像を理解できるよう、専門外の方にも伝わる平易な表現でご記載ください。

【2. シーズ内容】

本項目は、振興会議メンバーが研究内容を理解し、将来的な連携可能性を検討するための基礎情報となります。

各項目 80文字程度を目安に、要点を簡潔にご記載ください。

■解決が見込まれる課題・企業ニーズ

- ・現在の社会・産業上の課題
- ・既存技術の問題点
- ・なぜ解決が必要か

単なる研究テーマの紹介に留まらず、「どのような課題の解決につながる可能性があるか」という観点から整理してください。

■技術の特徴・強み

- ・新規性
- ・既存技術との差別化
- ・性能・コスト・安全性等の優位性

既存技術との違いや優位性が分かるよう整理してください。

■想定される応用分野・市場

将来的に応用が想定される分野や活用場面をご記載ください。

【3. 振興会議に対する希望】

該当項目にチェックをご入力ください。

■ギャップ資金希望

事業化に向けた検証・試作等を行うための資金を希望する場合。

※ **記載する金額は「産業界負担分」(必要経費合計の1/2)**となります。

(例：必要経費合計200万円の場合 → 産業界負担分100万円)

※ 本資金は、交付後原則1年以内にご使用ください。

必要経費は、当該期間内に確実に使用できる範囲で積算してください。

※ 本資金は寄附金として交付するものであり、未使用額の発生は想定されていません。

事業計画は、実現可能性を十分に踏まえて作成してください。

■投資希望

ベンチャーキャピタルからの投資を希望する場合。

■その他

用途展開、事業パートナー募集 等

【4. 他プログラム応募状況】

該当状況をご選択ください。

【5. 申請者情報】

■研究代表者

研究責任者をご記載ください。

■連絡担当者

連絡担当者は記入不要です。

■法人化している場合

大学発ベンチャーとして法人化済みの場合のみご記載ください。

【6. シーズの内容 (詳細)】

本項目は、【2. シーズ内容】で整理いただいた内容の詳細説明欄です。

実用化段階や技術成熟度が分かるよう整理し、以下の観点を参考にご記載ください。

- ・技術開発の背景
- ・技術原理
- ・独自性・優位性
- ・実証・検証状況 (現在の開発段階：基礎検討段階／試作段階／実証段階 等)
- ・知的財産 (特許出願等)
- ・今後の研究課題・技術的課題
- ・社会実装に向けて想定される検討事項

※図示は「大学シーズ申請書 補足資料」にご記載ください。

【7. スケジュール・必要経費】

■実施項目 (例)

試作開発、性能評価、実証試験、市場検証 等

■必要経費

以下の内訳を整理してご記載ください。

人件費、材料費、外注費、分析費 等

※必要に応じて行を追加してください。

大学シーズ申請書 補足資料

本補足資料は、申請書に記載された内容を視覚的に補足し、企業担当者が技術の特徴や強みを直感的に理解できるよう作成いただくものです。

※1～2 頁以内を目安に、簡潔にまとめてください。

【1. 基本情報】

■研究代表者の大学名・所属・職位・氏名

■シーズの名称

■シーズの概要（150 字程度）

本欄には大学シーズ申請書に記載した内容と同一の情報をご記載ください。

※申請書の情報と齟齬が生じないようにご確認ください。

【2. 視覚資料（図示部分）】

企業側が技術の全体像・強み・活用イメージを短時間で理解できる構成としてください。

以下は作成時の参考例です。技術内容に応じて適宜ご活用ください。

- ① 技術内容の概念図（例：構造図、処理フロー など）
- ② 課題と解決の関係図（Before／After）
- ③ 技術的特徴・独自性の図示
- ④ 想定用途・ターゲット市場（必要に応じて）

【3. 補足説明】

文章で補足が必要な場合にご記載ください。

- ・ 図だけでは説明しきれない前提条件、技術的ポイント、背景、課題など
- ・ 文字量は最小限にし、図との重複は避けてください。

<提出前チェックリスト>

- 「大学シーズ募集要項」を確認の上、提出している
- 申請書（Word）および補足資料（PowerPoint）を指定の形式で添付している
- シーズの概要が 150 字程度でまとめられている
- 記載内容が外部公開可能な範囲となっている
- ギャップ資金の希望金額が「産業界負担分」（必要経費合計の 1/2）になっている
- プルダウンが「▼選択してください」のまま残っていない
- 連絡先が最新かつ正確である
- 申請書全体が 3 頁以内となっている
- 補足資料が 2 頁以内となっている